

《基本目標 2》「安全」な水の供給

主要施策（４）安全で安心な水づくり

主な取組名 ① 水源の監視・保全

主な事業名		水源の水質調査等の実施【浄水課】				
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)		
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計
19,970						
達成指標	(ア) 水源調査回数				達成状況	
【R7 年度事業計画】 当局の水道水源である江戸川、利根川、印旛沼、高滝ダム貯水池とそれらの主な流入河川及び手賀沼の計 34 か所について毎月水質調査を実施するとともに、必要に応じて臨時調査を実施します。						
【事業の実施状況】						
【達成状況の分析及び課題】						
【今後の具体的取組】						

	R3	R4	R5	R6	R7
計画	390 回 以上/年	390 回 以上/年	390 回 以上/年	390 回 以上/年	390 回 以上/年
実績	535 回/ 年	538 回/ 年	542 回/ 年		

主な事業名		関係機関と連携した監視体制の確保、 印旛沼水質保全協議会をはじめとする各協議会等への参加【浄水課】				
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)		
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計
0						
達成指標	－			達成状況		
【R7 年度事業計画】 関係機関と水源水質や事故情報の情報共有により、監視体制の確保を進めます。 印旛沼水質保全協議会をはじめとする各協議会へ参加し、水源の水質保全に努めます。 【事業の実施状況】 【今後の具体的取組】						
	R3	R4	R5	R6	R7	
計画						
実績						

主な取組名 ② 高度浄水処理の導入

主な事業名		ちば野菊の里浄水場（第２期）施設整備事業(再掲)【計画課】				
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)		
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計
—						
達成指標	(イ) ちば野菊の里浄水場（第２期）施設整備の推進(再掲)			達成状況		
【R7 年度事業計画】 令和６年３月に施設の稼働となり、計画は完了しました。						
【事業の実施状況】						
【達成状況の分析及び課題】						
【今後の具体的取組】						

	R3	R4	R5	R6	R7
計画	洗浄排水池築造工事の完成	洗浄排水池機械設備工事の完成	施設の稼働	—	—
実績	洗浄排水池築造工事の完成	洗浄排水池機械設備工事の完成	施設の稼働	—	

主な取組名 ③ 水質管理の徹底

主な事業名		水安全計画の見直し【浄水課】				
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)		
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計
0						
達成指標	(ウ) 水安全計画の見直しの実施				達成状況	
【R7 年度事業計画】 様々な化学物質等による水源水質の異常に対応する管理体制等を予め定めた水安全計画※について見直しを行い、発生が予測されるリスクへの対応を強化します。 ※水安全計画 水源から給水栓に至る全ての段階において、水道水質に悪影響を及ぼす恐れのある危害の原因を明確にし、危害原因を排除するため、重点的かつ継続的に監視を行うべき重要管理点（工程）をあらかじめ定め、管理することで、水の安全性を一層高いレベルで確保する水道システムの管理手法。						
	R3	R4	R5	R6	R7	
計画	水安全計画の見直し	水安全計画の見直し	水安全計画の見直し	水質管理状況等を踏まえた見直し	水質管理状況等を踏まえた見直し	
実績	水安全計画の見直し	水安全計画の見直し	水安全計画の見直し			
【事業の実施状況】						
【達成状況の分析及び課題】						
【今後の具体的取組】						

主な事業名		水道 G L P の認定の更新【浄水課】					
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)			
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計	
0							
達成指標	(エ) 水道 G L P の認定維持				達成状況		
【R7 年度事業計画】 水道 G L P※を適正に運用し、水質検査の信頼性を確保します。 ※水道 GLP（水道水質検査優良試験所規範） 公益社団法人日本水道協会が認定する、水道事業体の水質検査部門及び登録検査機関を対象とした、水道水質検査結果の精度と信頼性を確保するための要求事項。 【事業の実施状況】 【達成状況の分析及び課題】 【今後の具体的取組】							
	R3	R4	R5	R6	R7		
計画	水道 GLP の認定の維持・継続	水道 GLP の認定の維持・継続	水道 GLP の認定の維持・継続	水道 GLP の認定の更新	水道 GLP の認定の維持・継続		
実績	水道 GLP の認定の維持・継続	水道 GLP の認定の維持・継続	水道 GLP の認定の維持・継続				

主な事業名		水質検査計画の見直し【浄水課】							
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)					
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計			
0									
達成指標	(オ) 水質検査計画の見直しの実施				達成状況				
【R7 年度事業計画】 水質基準の改正等を踏まえた水質検査計画※の更新を行います。 ※水質検査計画 水質検査の項目・場所・頻度のほか、水源の水質状況や、浄水処理で問題となる項目や原因などを記載したもの。水道法施行規則第 15 条第 6 項において、水道事業者に策定することが義務付けられている。									
					R3	R4	R5	R6	R7
				計画	水質検査 計画の 更新	水質検査 計画の 更新	水質検査 計画の 更新	水質検査 計画の 更新	水質検査 計画の 更新
				実績	水質検査 計画の 更新	水質検査 計画の 更新	水質検査 計画の 更新		
【事業の実施状況】									
【達成状況の分析及び課題】									
【今後の具体的取組】									

主な事業名		水質検査機器の更新【浄水課】					
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)			
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計	
172,819							
達成指標	(カ) 水質検査機器の更新の実施				達成状況		
【R7 年度事業計画】 経年劣化等により検査精度を確保できなくなるおそれのある水質検査機器の更新等を行います。							
【事業の実施状況】							
【達成状況の分析及び課題】							
【今後の具体的取組】							

	R3	R4	R5	R6	R7
計画	水質検査 機器 21 台の整備 (更新・ 新規)	水質検査 機器 31 台の整備 (更新・ 新規)	水質検査 機器 30 台の整備 (更新・ 新規)	水質検査 機器 33 台の整備 (更新・ 新規)	水質検査 機器 23 台の整備 (更新・ 新規)
実績	水質検査 機 器 13 台の整備 (更新・ 新規)	水質検査 機 器 39 台の整備 (更新・ 新規)	水質検査 機 器 30 台の整備 (更新・ 新規)		

主な事業名		水質自動監視装置の更新【浄水課】					
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)			
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計	
-							
達成指標	(キ) 水質自動監視装置の更新の実施				達成状況		
【R7 年度事業計画】 R5 年度に水質自動監視装置※（38 台）の更新を完了しました。							
※水質自動監視装置 日常の水質監視業務に加えて、濁り水の発生などの水質の変化を常時把握し、異常時に速やかに対応するため、給水区域の管路末端に設置している。							
【事業の実施状況】							
【今後の具体的取組】							

	R3	R4	R5	R6	R7
計画	—	水質自動監視装置 38 台の更新着手	水質自動監視装置 38 台の更新完了	—	—
実績	—	水質自動監視装置 38 台の更新着手	水質自動監視装置 38 台の更新完了		

主な事業名		送・配水管の計画的な洗浄【給水課】				
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)		
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計
219,524						
達成指標	(ク) 送配水管の計画洗浄延長				達成状況	
【R7 年度事業計画】 長い管路を使って送られる水道水の水質を適正に維持するため、送・配水管の洗浄を毎年 1,000km 実施します。 【事業の実施状況】 【達成状況の分析及び課題】 【今後の具体的取組】						
	R3	R4	R5	R6	R7	
計画	1,000km /年	1,000km /年	1,000km /年	1,000km /年	1,000km /年	
実績	1,381km /年	1,382km /年	1,378km /年			

主な事業名		貯水槽水道の適正管理と直結給水の促進【給水課】				
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)		
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計
36, 101						
達成指標	(ケ) 貯水槽水道の適正管理啓発実施率、直結給水率			達成状況		
【R7 年度事業計画】						
集合住宅やホテル、病院等に見られる貯水槽水道においては、貯水槽施設の適正管理が重要であることから、引き続き、巡回サービス（啓発及び希望者への点検等）により貯水槽設置者への指導・助言を行うとともに、貯水槽施設の規模や使用状況に応じて直結給水化を促進し、安全でおいしい水の普及拡大に努めていきます。						
令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 か年の対象貯水槽約 12, 000 箇所のうち、令和 7 年度は約 2, 300 箇所の貯水槽を対象として、適正管理についての啓発活動を実施するとともに、直結給水化を促進します。						
【事業の実施状況】						
【達成状況の分析及び課題】						
【今後の具体的取組】						

		R3	R4	R5	R6	R7
計画	啓発	23%	42%	61%	81%	100%
	実施率	(累計)	(累計)	(累計)	(累計)	(累計)
	直結 給水率	75. 4%	76. 0%	76. 5%	77. 1%	77. 6%
実績	啓発	23%	43%	64%		
	実施率	(累計)	(累計)	(累計)		
	直結 給水率	75. 7%	76. 2%	76. 6%		